

サードパーティ 行動指針 Integrity@Genpact

第三者がコンプライアンス に関与する

コミットメントを守る

ジェンパクトと取引を行うすべての第三者が、誠実さと適用されるすべての法律および規制の厳格な遵守に対する当社のコミットメントを共有することを期待しています。

本規範は、サービスプロバイダー、サプライヤー、ベンダー、アライアンスパートナー、コンサルタント、エージェント、請負業者など、ジェンパクトと取引を行う、またはジェンパクトを代表して行動するすべての第三者に適用されます。本規範に定める期待事項は、ジェンパクトとの取引に関与する当社の第三者が関与するすべての従業員、その他の職員、その他の第三者に適用されます。

本規範は、第三者が直面する可能性のあるリスクを管理するための指針を提供しますが、すべての潜在的な状況を網羅するものではないため、第三者が問題を提起し、必要に応じて質問する準備をしておくことが極めて重要です。

本規範の違反は、関連する契約条項を条件として、サービスの終了につながる可能性があり、ジェンパクトは、本規範の違反に関して有するその他の権利行使することができます。

スピークアップ

第三者は、担当者が質問をしたり、懸念事項を報告したりできる適切なリソースを提供する必要があります。また、第三者は、懸念を報告した人を保護する明確な報復禁止ポリシーを維持する必要があります。

第三者は、質問や懸念事項を以下に送信することもできます。

CPO.genpact@genpact.com

ジェンパクトのオンブズ・ヘルpline:

<https://genpact.com/speakup>

第三者は、適用される法律 および規則に従わなければ なりません

ジェンパクトは、第三者が適用されるすべての法律、規則、およびポリシーを遵守することを期待しています。また、第三者は、ジェンパクトに提供するサービスおよび/または商品に適用されるすべての必要なライセンスおよび許可を保有している必要があります。

贈収賄・汚職の回避

第三者は、賄賂を贈ったり、賄賂を受け取ったり、その他の腐敗行為を行ってはなりません。賄賂は、意思決定に影響を与えたいたり、ビジネス上の優位性を確保したりすることを目的とした、現金を含む価値のあるものなら何でもかまいません。私たちは、第三者が透明性を持って事業を行い、贈収賄や汚職によって事業上の利益を追求しないことを期待しています。

第三者は、ジェンパクトに代わって政府関係者と協力する際には注意を払い、そのようなサービスが提供され、公的手段を通じて支払いが行われる場合を除き、政府の日常的な行動(許可の承認など)を促進するための支払いを決して行わない必要があります。

また、第三者は、自社の第三者、従業員、代理人、ビジネスパートナー、および請負業者がこれらの期待に準拠することを確認する責任があります。

公平な競争

第三者は、適用されるすべての競争法を遵守し、競合他社に対して不当な優位性を求ることを避け、市場に関する情報を収集するために合法的な方法のみを使用することが期待されています。第三者は、すべてのパートナー、クライアント、競合他社、およびその他の第三者に対して透明性を持って行動する必要があります。

第三者は、価格設定や市場配分に関する契約について、競合他社と協議することを避けなければなりません。

通商法の遵守

第三者は、適用されるすべての経済制裁および貿易制裁または貿易禁輸措置を遵守することが期待されています。第三者は、適用される制裁措置で禁止されている個人または団体と取引を行わないように注意する必要があります。

税法の遵守

第三者は、適用されるすべての税法および規制を遵守することが期待されています。また、第三者は、他者による脱税を助長してはならず、その従業員またはその他の関連する第三者による脱税の犯罪的助長を防止するための合理的な手段を維持するものとします。ジェンパクトは、第三者による脱税や脱税を容認しません。

マネーロンダリング防止

ジェンパクトは、第三者がマネーロンダリングやテロ活動への資金提供に関連する適用法を遵守することを期待しています。

第三者は、マネーロンダリング(つまり、違法な収入源を隠そうとするプロセス)またはテロ資金供与の疑わしい兆候を特定して報告する必要があります。不審な兆候には、曖昧な情報や架空の情報を提供するビジネスパートナーが含まれる場合があります。支払いの頻度、種類、場所の変更など、取引の異常または重要な変更を要求すること。その他、取引に関して通常とは異なる、または疑わしい要求を行う行為。

環境への配慮

第三者は、事業を行う地域社会の環境を尊重し、環境に関して適用されるすべての法律および規制に従う必要があります。第三者は、

水やエネルギーなどの天然資源の保全に特別な注意を払い、材料のリサイクルを日常的なビジネス慣行に組み込む必要があります。

第三者は、誠実に、透明に、安全に作業する必要があります

利益相反の回避

紛争は、第三者の利益がジェンパクトの利益に干渉する、または干渉しているように見える場合に発生する可能性があります。第三者は、利益相反や不正の出現を避ける必要があります。第三者は、以下の行為をしてはなりません。

- Genpactのリソース、影響力、または名前を使用して、自分自身を宣伝する(特定の同意なし)
- Genpactのリソースや情報を外部のビジネスや機会に活用する
- ジェンパクトとの関係から学んだビジネスチャンス、またはジェンパクトに属するビジネスチャンスを追求する、または他者に奨励すること

第三者は、潜在的な紛争が認識され次第、直ちにジェンパクトに開示しなければなりません。

ジェンパクトは、第三者から従業員への贈答品を禁止しており、第三者は、ジェンパクトの従業員がジェンパクトの贈答ガイドラインを満たさない贈答品を返品する可能性があることを想定する必要があります。ジェンパクトは、第三者がジェンパクトに代わって慈善寄付を行うことを禁じています。

Genpact プロパティの使用

第三者は、指示されたとおりにのみGenpactの資産を保護し、使用しなければなりません。ジェンパクトの資産には、専有情報、施設、機器、ソフトウェア、電子メール、ジェンパクトの名称、当社のブランドに関連する営業権が含まれます。

知的財産の保護

第三者は、ジェンパクトの知的財産(IP)を保護し、指示されたとおりにのみ知的財産を使用することが期待されています。第三者は、GenpactのIPを明示的な同意なしに他者と共有することはできません。ジェンパクトの知的財産には、著作権、商標、特許、企業秘密、その他の機密技術資料、およびその他の知的財産権が含まれます。

ジェンパクトの名称、ロゴ、その他のブランド資料の使用は、書面による事前の同意がある場合にのみ許可されます。

通信

一般的に、第三者はジェンパクトの代弁者ではありません。第三者は、公の場で発言したり、その他のビジネスコミュニケーションを行ったりする場合、誰が発言しているかについて混乱が生じないようにしなければならず、ジェンパクトが特に許可しない限り、ジェンパクトを代表して発言してはなりません。

Genpact クライアントとの連携

第三者は、その業務に適用されるポリシー、手

順、ガイドラインなど、Genpactのクライアントの指示を尊重し、遵守しなければなりません。

記録の保持

第三者は、正確かつ完全な記録を保持し、ジェンパクトとの取引の過程で記録を改ざんまたは改ざんしてはならず、契約で合意されたとおりに、適用法に従って記録を保持しなければなりません。完全かつ正確な記録は、ジェンパクトが文書の検査またはその他のレビューを実施する場合、要求に応じて速やかに提供しなければなりません。

行政との対話

ジェンパクトを代表して政府機関とやり取りする第三者は、率直さと勤勉さをもって行わなければなりません。第三者は、合理的な政府の要請に協力し、適用法で認められる範囲で、ジェンパクトの相互事業に関連する政府の要請をジェンパクトに通知しなければなりません。

インサイダー取引の回避

従業員を含む第三者は、ジェンパクトとの取引関係から得た重要な非公開情報に基づいて株式またはその他の有価証券を取引してはなりません。

プライバシーとデータの保護

第三者は、ジェンパクトおよびジェンパクトクライアントの機密情報およびデータの機密性を保持し、意図された目的にのみ使用しなければなりません。

ジェンパクトは、第三者が適用されるデータプライバシー法および規制を遵守し、ジェンパクトからの書面による指示によって許可された場合にのみ、ジェンパクトに代わって個人データを処理することを期待しています。

個人データにアクセスできる第三者は、個人データを保護するために適切な物理的、管理的、技術的、および組織的な対策が講じられていることを確認する必要があります。

また、第三者は、ジェンパクトまたはジェンパクトの顧客との取引に使用されるデータおよび情報システムのセキュリティおよびプライバシーを維持する上で、適用される基準を遵守しなければなりません。

第三者は、データセキュリティ侵害を防止、検出、および対応するための適切な措置が講じられていることを確認し、データまたはプライバシーの侵害を直ちにGenpactに電子メールで報告 infosec@genpact.com 必要があります。

第三者は、敬意を払った労働条件を確保する必要があります

敬意を示す

第三者は、公正な雇用慣行を採用し、人種、肌の色、民族、宗教、性別、性的指向、性自認または性表現、国籍、障害、または適用法で保護されているその他の特性に基づくものを含む、あらゆる形態の差別を禁止する必要があります。

また、第三者は、職場におけるあらゆる形態の

ハラスメントを思いとどまらせる必要があります。ハラスメントとは、不快なコメントやジェスチャーをしたり、他人をいじめたり、望ましくない体を触ったり、報復したりするなど、あらゆる種類の不快な発言や身体的行為を指します。

また、望まない身体的接触などのセクシャルハラスメントも含まれます。歓迎されない発言、「冗談」、または前進をすること。性的な好意を要求する。またはその他の性的な性質の好ましくない行為に従事すること。

ジェンパクトは、第三者が従業員、従業員、他の第三者の雇用と処遇において、公平性、多様性、包括性をサポートすることを奨励しています。

安全な作業

第三者は、危険な状態や危険な行動のない安全な作業環境を維持する必要があります。

人権擁護

ジェンパクトは人権にコミットしており、当社の第三者はそのコミットメントを共有し、すべての従業員の健康と福祉を促進する必要があります。

年次レビュー、軽微な改訂

Document history

Version	Date	Policy Owner	Summary of Changes
1.0	October 2021	Jillian Rennie Stillman, Legal Dept	Initial version
1.1	November 2022	Jillian Rennie Stillman, Legal Dept	Annual review, minor revisions
2.0	May 2024	Jillian Rennie Stillman, Legal Dept	Annual review, minor revisions

この文書の正式なバージョンは、Genpact の Policy Central ページに掲載されているものです。印刷、ダウンロード、または電子メールで送信されたポリシーのコピーは、便宜上のコピーのみと見なされます。